

報道関係者各位

2019年12月4日（水）
アクトインディ株式会社

2019年「いこーよ」おでかけスポット大賞

親子に人気のおでかけ施設ベスト10を発表！

～天候に左右されずに通年利用できる屋内施設が人気～

国内最大級の子どもとお出かけ情報サイト「いこーよ」(https://iko-yo.net)を企画・運営するアクトインディ株式会社(本社：東京都品川区 代表：下元敬道)は、今年最も人気を集めたおでかけスポットを、2019年「いこーよ」おでかけスポット大賞として発表いたします。



※【集計期間】2018年12月1日～2019年11月30日 【集計対象】「いこーよ」登録施設 76,983件(11月30日時点)

【総括】

■屋内スポットが大人気！ TOP10に9施設がランクイン

2019年は、屋内スポットがTOP10の中で、9施設ランクイン。天候に左右されずに通年利用できる利便性の良さが家族連れに支持されたと言えます。年間1位を獲得した「ツインリンクもてぎ」は、TOP10のうちで、唯一屋外がメインの施設ですが、今年3月に屋内型の空中アスレチック「巨大ネットの森 SUMIKA」をオープン。豊かな自然を活かした屋外に加え、雨の日でも遊べる屋内スポットも兼ね備えたことで、一層利用しやすくなり、2年連続2位からトップに立っています。

■新規オープンスポットも複数ランクイン

屋内施設の中でも、新規オープンスポットが多数ランクインしたことに注目です。5位の「PuChu! (プチュウ)」、8位の「ファンタジーキッズリゾート港北」は、今年オープンした最新スポット。「MORI Building DIGITAL ART MUSEUM: EPSON teamLab Borderless」(3位)、「東京あそびマーレ」(2位)、「屋内・冒険の島 ドコドコ」(7位)、「Little Planet × XFLAG ダイバーシティ東京プラザ」(9位)は、いずれも昨年オープンしたスポットで、屋内施設の話題性とニーズの高さがうかがえます。また、年齢の離れたきょうだいが遊べるエリアや遊具の揃った屋内施設は軒並み人気で、ファミリーに魅力的な要素になったといえそうです。

順位	施設名	地域	昨年	変動
1位	ツインリンクもてぎ	栃木県	2位	↑
2位	東京あそびマーレ	東京都	1位	↓
3位	MORI Building DIGITAL ART MUSEUM: EPSON teamLab Borderless	東京都	3位	→
4位	レゴランド・ディスカバリー・センター大阪	大阪府	圏外	↑
5位	PuChu! (プチュウ)	神奈川県	※	-
6位	レゴランド・ディスカバリー・センター東京	東京都	圏外	↑
7位	屋内・冒険の島 ドコドコ	東京都	圏外	↑
8位	ファンタジーキッズリゾート港北	神奈川県	※	↑
9位	Little Planet × XFLAG ダイバーシティ東京プラザ	東京都	圏外	↑
10位	ピュアハートキッズランド フレスポしかな	大阪府	圏外	↑

本リリースに関するお問い合わせ先

アクトインディ株式会社 広報担当：王麗華（おうれいか）

TEL:03-5435-1055 / FAX:03-5435-0564 / メール：pr@actindi.net

第1位：ツインリンクもてぎ（栃木県）

豊かな自然に囲まれた複合レジャースポット。日本最大級のジップライン「メガジップ LINE つばさ」をはじめ、自然体験ができる「ハローウッズ」、乗り物をテーマに小さな子供もチャレンジできる「モビパーク」など、家族で楽しめるアトラクションが多数あります。なかでも、2019年に登場した屋内アスレチック「巨大ネットの森 SUMIKA」は注目アトラクション！森をテーマにした空間では、巨大ネットで思い切り遊べるほか、時間の経過や季節の移り変わりを光と音の演出で再現するなど、趣向を凝らした仕掛けも人気です。

<https://iko-yo.net/facilities/1552>

第2位：東京あそびマーレ（東京都）

2018年に誕生した人気の大型屋内遊園地。屋内で通年雪遊びができる日本で唯一の「スノータウン」をはじめ、乗り物アトラクション、トランポリン、ボールプール、ふわふわ遊具など、幅広い年齢の子供が大はしゃぎできる遊びが盛りだくさん！赤ちゃんでも遊べるエリアや授乳室もあるので、0歳から安心して遊べる環境も人気のポイントです。

<https://iko-yo.net/facilities/104493>

第3位：MORI Building DIGITAL ART MUSEUM: EPSON teamLab Borderless（東京都）

2018年に登場したさまざまなデジタルコンテンツが体験できるスポットです。約50作品のコンテンツは、エリア間の境界がなく、行くたびに違った感動に出会えます。なかでも「運動の森」は、思いきり体を動かせるデジタルアスレチックや、自分で描いた作品がデジタルアートとなって動き出す巨大空間で、子供連れに大人気です。

<https://iko-yo.net/facilities/101198>

第4位：レゴランド・ディスカバリー・センター大阪（大阪府）

レゴ好きにはたまらない大阪の人気屋内スポット。さまざまなレゴでオリジナルの作品を創作して遊べるエリアや、大阪の名所が100万個以上のレゴで再現された「ミニランド」、スタッフから作り方をレクチャーしてもらえる「レゴ教室」など、親子で楽しめるコンテンツが目白押し！また、専用のメガネを装着して360度のVR体験ができるライドアトラクションなどワクワクする体験も。

<https://iko-yo.net/facilities/24466>

第5位：PuChu!（プチュウ）（神奈川県）

今年5月オープンの最新屋内スポット。宇宙をテーマにした全12ゾーンには、0歳から遊べるエリアやボールプール、迷路、ターザンロープなど多彩な遊びが散りばめられています。また、カフェテリアが併設されているので、ママパパものんびりとくつろげます。ほかにも、UFO型の巨大トランポリンや、すべると映像が投影されるすべり台など、子供の好奇心をくすぐる仕掛けがたくさんあります。横浜駅直結の好アクセスや、事前予約制で混雑する心配がないのもうれしいポイントです。

<https://iko-yo.net/facilities/133687>

第6位：レゴランド・ディスカバリー・センター東京（東京都）

300万個以上のレゴを使ったさまざまな遊びが楽しめる都内の人気屋内スポット。レゴができるまでの工程を学べたり、4次元の世界を体感できる4Dシネマでワクワクしたり、ライドアトラクションに乗ったり、親子でたくさんの遊びが満喫できます。多彩なカラクリやアスレチック要素満載の「レゴニンジャゴー」の世界観を楽しめるコンテンツも人気です。

<https://iko-yo.net/facilities/15693>

第7位：：屋内・冒険の島 ドコドコ（東京都）

6カ月～12歳までを対象とした屋内スポット！ジャングルの世界「ドコドコ島」をテーマとした屋内には、激流を最新デジタルで再現したすべり台や、デジタル映像で作るお料理体験、白い雲をモチーフとしたふわふわ遊具など、多彩な遊びが満載。巨大モニターに映し出されたゾウにボールを投げると泥んこになったり、隠れた生き物を捕まえるとカエルが飛び出したり、デジタル映像を駆使した夢が広がる遊びに、子供は夢中になります！

<https://iko-yo.net/facilities/117640>

本リリースに関するお問い合わせ先

アクトインディ株式会社 広報担当：王麗華（おうれいか）

TEL:03-5435-1055 / FAX:03-5435-0564 / メール：pr@actindi.net

第 8 位 : ファンタジーキッズリゾート港北 (神奈川県)

2019 年 3 月にオープンした最新屋内スポット。敷地面積約 1,500 坪の広大な敷地には、子供が思い切り遊べる遊具がたくさん！ 巨大なふわふわ遊具や AR ボルダリング & トランポリン、立ったまま乗るスマートモビリティなど充実の遊具が揃っています。かわいいドレスを自由に着て写真撮影ができるフォトスタジオや小さな子供専用のエリアなど、幅広い年齢の子供が遊べるのも魅力です。1 日 5 回以上開催されるイベントは親子で一緒に盛り上げられると人気です。

<https://iko-yo.net/facilities/132954>

第 9 位 : Little Planet × XFLAG ダイバーシティ東京プラザ (東京都)

AR を駆使したデジタルコンテンツが魅力のお台場にある屋内テーマパーク。AR 砂遊び「SAND PARTY!」は、砂場の上に投影された映像が動きに反応して宝箱が出てきたり、生き物を虫眼鏡で見ると名称が表示されるなど、子供の創造力が育まれる仕掛けが盛りだくさん。また、幻想的な空間のデジタルボールプールで思い切り体を動かせるほか、紙の展開図に色を塗ってオリジナルの粘土がスクリーン上で試合をしたり、多彩なデジタルコンテンツで時間を忘れて楽しめます。

<https://iko-yo.net/facilities/119087>

第 10 位 : ピュアハートキッズランド フレスポしんかな (大阪府)

大阪府最大級のボールプールがあるほか、安心の抗菌砂を使った砂場、巨大なふわふわ遊具やおままごとなどたくさんの遊びが満載の屋内スポット。さまざまなドレスを自由に着て本格的なスタジオで撮影ができるフォトスタジオや、2 歳までの子供専用ベビーパークなど、幅広い年齢の子供が遊べます。イベントステージでは、絵本の読み聞かせや工作教室などが毎日開催されています。また、軽食やドリンクが楽しめるカフェテリアも併設され、ランチの利用も可能です。オムツ替え台もあり、赤ちゃん連れも安心のスポットです。

<https://iko-yo.net/facilities/87317>

■トピックス

いこレポ 「【2019】人気おでかけスポット年間ベスト 10 注目施設を一挙紹介」

<https://report.iko-yo.net/articles/14455>

いこーよ 「【2019】人気おでかけスポット年間ベスト 10 注目施設を一挙紹介」

<https://iko-yo.net/articles/5159>

「いこーよ」概要

子どもとお出かけ情報サイト「いこーよ」(<https://iko-yo.net>) は、2008 年 12 月にサービスを開始した、家族でお出かけする場所が見つかる情報サイト。「いこーよ」は、お出かけを通じて家族のコミュニケーションや子ども達の笑顔が増えることを願っており、また子どもたちの健やかな成長が明るい未来を創ってくれると信じています。お出かけ情報の他にも、子育て情報、家庭生活に役立つトピックス等随時発信！子育て層に不可欠なサービスとしてご利用いただいています。

- 年間 PV 数 : 5.6 億 (2019 年 11 月現在)
- 年間利用者数 (UB) : 約 6,700 万人 (2019 年 11 月現在)
- 掲載スポット数 : 約 76,700 件 (2019 年 11 月現在)
- ゼロ歳から 9 歳の子どものいる「子育て世代」の利用率 : 約 8 割



「いこーよ」の運営会社について

社名 : アクトインディ株式会社

所在地 : 東京都品川区西五反田 1-27-2 ヒューリック五反田ビル 8 階

代表取締役 : 下元敬道 (しももと たかみち)

設立 : 2003 年 6 月

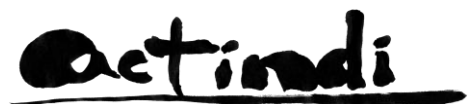
従業員数 : 107 名 (時短社員等を含む。2019 年 11 月 19 日現在)

主な事業 : 子どもとお出かけ情報サイト「いこーよ」(<https://iko-yo.net>) の企画運営

URL : <https://actindi.net>

子会社・関連法人 : せいざん株式会社 (シニア向け事業)、一般社団法人次世代価値コンソーシアム (社会貢献活動)

受賞歴等 :



本リリースに関するお問い合わせ先

アクトインディ株式会社 広報担当 : 王麗華 (おうれいか)

TEL:03-5435-1055 / FAX:03-5435-0564 / メール : pr@actindi.net

- ・「共働き子育てしやすい企業グランプリ 2019」第 24 位（主催：日経 DUAL）2019 年
- ・「VLED 勝手に表彰」優秀賞、A S P I C・ますます発展していこーよ賞、日本マイクロソフト賞
（主催：一般社団法人オープン&ビッグデータ活用・地方創生推進機構）2018 年度
- ・平成 30 年度東京ライフ・ワーク・バランス認定企業（主催：東京都）2018 年
- ・「東京都オープンデータアプリコンテスト」東京都知事賞（主催：東京都）2018 年
- ・「Alexa スキルアワード 2018」子育て支援部門賞、世の中あかるくしてくれ賞（主催：アマゾンジャパン株式会社）2018 年
- ・「第 11 回 キッズデザイン賞」キッズデザイン協議会会長賞
（主催：キッズデザイン協議会、後援：経済産業省、消費者庁、内閣府）2017 年
- ・「Ruby biz グランプリ 2017」（主催：Ruby biz グランプリ実行委員会/島根県）2017 年
- ・「ウッドデザイン賞 2017」（主催：ウッドデザイン賞 運営事務局、林野庁補助事業）2017 年
- ・「第 4 回グッドライフアワード」実行委員会特別賞（主催：環境省）2016 年